

事業番号	08 03 11	事業改善シート（26年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	野生鳥獣被害総合対策事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H17 ~	

1 事業の概要

目指す姿	個人ごと(点的)の被害対策から、集落(面的)の被害対策へ転換し、集落全体で住民自らが地域の実情に合わせて、防除対策・捕獲対策・生息環境対策・ジビエ振興を複合的に組み合わせた被害対策を実施することにより、将来的にも持続可能な自立した防除体制の構築を目指す。
------	---

現状	○野生鳥獣による農作物被害の現状:長野県のH23年度農業被害額は、852,900千円で全国3番目と高い。 ○被害集落支援の現状:県内2,970集落のうち、被害が発生している1,341集落に対して支援を実施。支援内容をより充実し、集落自らが被害対策を実践できる段階までレベルアップしていく必要がある。
----	--

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 法に基づいて市町村が定める被害防止計画の被害防止施策を進めるためには、県が情報の提供や技術的な助言、その他必要な援助を行うよう努めなければならないとされている 鳥獣被害防止特別措置法、長野県食と農業農村振興計画、鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱
	県民との協働による実施:困難	

事業内容	① 成果目標(H26)				
	被害対策自立集落率(自ら被害対策を実践する集落の割合) :1,341集落のうち、19.4%(H24) → 28%(H26)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)
	1. 集落組織体制整備事業	直接	・集落リーダー等育成研修会の開催(4回) ・集落組織体制指導支援	703	631
	2. 野生鳥獣対策支援体制整備	直接	・野生鳥獣被害対策に係る現地支援体制の強化	1,402	1,294
3. 集落ぐるみの捕獲体制整備事業	直接	・「集落等捕獲隊」の設置現地研修会(10回) ・農業者を核とした「集落等捕獲隊」の設置支援	400	360	
4. 新規課題対応技術研究・実証	直接	・被害対策会議の開催(2回) ・積雪地帯におけるニホンジカ防除技術実証(2箇所)	898	928	
5. 鳥獣被害防止総合対策事業	交付金	・侵入防止柵や捕獲機材の導入等への支援(国補10/10)(市町村・市町村協議会等)	551,000	655,000	
合計			554,403	658,213	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
	当初予算	790,837	938,968	554,403	658,213	目標			成果	達成状況		
	補正予算	-116,028	-1,587				被害対策自立集落率	24%	28%			
	合計(A)	674,809	937,381	554,403	658,213	0						
	国庫支出金	669,291	933,438	551,000	655,000							
	県債											
	その他(繰入金)	3,684	2,275	2,786	2,637							
	一般財源	1,834	1,668	617	576	0						
	決算額(B)	673,543	937,008									
概算職員数(人)	6.00	6.00	6.00	6.00								
概算人件費												
概算人件費(C)	49,548	49,548	49,548	49,548	0							
概算事業費(B(A)+C)	723,091	986,556	603,951	707,761	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--